

2020年12月オンライン研修・講習会（第一期分再配信）のお知らせ

一般社団法人 日本音楽療法学会
研修・講習委員会
オンライン企画特別委員会

2020年12月オンライン研修・講習会は、2020年9月（第一期）3本の再配信となります。

◎配信期間：2020年12月17日(木)12時～2021年1月18日(月)23時59分の1か月間

※動画の視聴申込は、**2020年12月17日(木)12時**よりマイページにて行ってください。

※注意 今回の配信は2020年9月17日～30日に配信された内容の再配信です。

2020年9月17日～30日の間に動画に申し込みをされた方は再視聴と申し込みはできません。

【動画配信内容】

◆2020年12月オンライン研修・講習会の配信内容【講演1】

タイトル	“ともに” 生きる ー 音楽の作る絆、音楽で作る絆、そして“今、この時”
講師名	昭和音楽大学 教授 有田 栄（アリタ サカエ）
主な内容紹介	音楽は、言葉を越えたコミュニケーションを可能にする、人々の心をつなぎ、絆を生む力がある——現代の社会では、多様な人々が共生する社会の在り方がさまざまな分野で模索される一方で、現実には世代のちがひ、国籍のちがひ、貧富の違い、教育の違い、あるいは障害の有無など、さまざまな違いにより人の絆が分断されている。この現実の中で、音楽はどのような絆を作りうるのか、音楽には何ができるのか、加えて「今、この時」についても考えてみたい。
プロフィール	東京藝術大学大学院博士後期課程修了。博士（音楽学）。 専門は西洋音楽史のほか現代の音楽・音楽美学。 西洋芸術音楽における声の文化をテーマに研究。他方で執筆や音楽番組への出演、また公開講座・講演等を通じて様々なジャンルの音楽を紹介し、市民や子どもたちが音楽を身近に楽しく学ぶ機会を提供することに努めている。 現在、昭和音楽大学教授。

◆2020年12月オンライン研修・講習会の配信内容【講演2】

タイトル	音楽療法の「いま」、隔たりを超えるもの ～「対面」相互作用を高めるために～
講師名	国際音楽療法専門学院 学部長 吉村 奈保子（ヨシムラ ナホコ）
主な内容紹介	いま、私たちの実践は対面や触れ合いが制約されています。オンラインによるセッション（遠隔音楽療法）では、画面のこちら側と向こう側という隔たりがあり、「人と人はどのように通じ合えるのか」という問いが生じてきます。本講座では、〔見る⇔見られる関係〕を基に「対面」での相互作用を辿ることで、この隔たりを調整するための機能について皆さんと考えていきたいと思えます。
プロフィール	国立音楽大学器楽科(ピアノ)卒業、明星大学人文学部心理・教育学科通信教育課程修了。 社会福祉主事、日本音楽療法学会認定音楽療法士。 公立小学校特別支援学級の非常勤講師。 その他、救護施設や発達障害児自主グループなどで音楽療法を行なう。 共著「静かな森の大きな木」春秋社 音楽療法で関心を寄せているテーマ：人随伴性と音楽の可変性

◆2020年12月オンライン研修・講習会の配信内容【実践報告】

タイトル	遠隔音楽療法の実際
主な内容紹介	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、音楽療法士が対象者と対面できない事態が多数生じ、「遠隔音楽療法」の実践が多数行われることとなった。遠隔での実践には、対面の代替に止まらない、様々な効用がある。 本講座では、遠隔音楽療法の概要と、遠隔音楽療法に取り組む4名の音楽療法士の実践例を紹介する。
講師名	コーディネーター：二俣 泉 報告者：近藤 靖子、白川 ゆう子、名郷 泉、平田 紀子

プロフィール	<p>二俣 泉（フタマタ イズミ）</p> <p>国立音楽大学器楽学科（ヴァイオリン専攻）卒、 同大学大学院修士課程（音楽教育学専攻）修了 筑波大学大学院修士課程（障害児教育専攻）修了 洗足学園音楽大学非常勤講師、日本大学芸術学部助手、東邦音楽大学准教授 等を経て、現在、昭和音楽大学准教授 日本音楽療法学会認定音楽療法士、同学会副理事長、同学会関東支部幹事。</p>
	<p>近藤 靖子（コンドウ ヤスコ）</p> <p>桐朋学園大学短期大学部卒業、同大学研究科修了（ピアノ・声楽 専攻） 桐朋学園大学音楽療法講座修了 放送大学教養学部（教育と心理）卒業 日本臨床心理研究所（所長:松井紀和）にて、音楽療法の研鑽を積む 日本音楽療法学会認定音楽療法士、同学会代議員、同学会関東支部幹事 臨床発達心理士 また、ソプラノとして国内、ロシアで演奏活動を行う。日本・ロシア音楽家 協会正会員</p>
	<p>白川ゆう子（シラカワ ユウコ）</p> <p>昭和音楽大学音楽芸術運営学科音楽療法コース卒 同大学院修士課程音楽芸術運営専攻（音楽療法）修了 日本音楽療法学会認定音楽療法士 現在、昭和音楽大学専任講師 主に、児童領域と高齢者領域での実践を行っている。</p>
	<p>名郷 泉（ナゴウ イズミ）</p> <p>大阪音楽大学ピアノ科卒 桐朋学園音楽大学音楽療法コース修了 シドニー工科大学音楽療法準修士課程、西シドニー大学創造的音楽療法修士課 程、同大学 Research Study 準修士過程修了 現在西シドニー大学博士課程在籍 中 オーストラリア音楽療法協会認定音楽療法士 精神科病院、高齢者施設、養護学校、障害者施設、Nordoff-Robbins Music Therapy Australia 等での実践を経て、現在は総合音楽センター、Musical Between を主催し、音楽療法、芸術療法、また地域に根ざしたコミュニティ活 動を提供している。</p>
	<p>平田紀子（ヒラタ ノリコ）</p> <p>東京音楽大学ピアノ科卒業 下総精神医療センター勤務を経て、高齢者・機能訓練・がん患者サポート支 援等の音楽療法を病院や自治体にて実践</p>

	<p>日本音楽療法学会認定音楽療法士 現在、東邦音楽大学准教授、千葉大学看護学部非常勤講師 著書「決定版・平田紀子のちょっと嬉しい伴奏が弾きたい」（音楽之友社） 日本演芸家連合会員、寄席・古典芸能イベントにて企画・編曲・伴奏担当</p>
--	--

※講座内容についてのご質問は受け付けておりません。